

令和 7 年度補正予算・令和 8 年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

三重県鈴鹿市

■実施状況

＜令和 8 年 8 月時点＞

	令和 7 年度補正予算	令和 8 年度補正予算
交付限度額	14 億 9021 万円	5803 万円
うち令和 7 年度 交付決定額	14 億 1420 万円 (95%)	—円 (—%)
うち令和 8 年度 交付決定額	7601 万円 (5%)	0 円 (0%)
残額	0 円 (0%)	5803 万円 (100%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大 5 つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対応家計応援金給付事業 事業費：10 億 8,775.2 万円（R7 補正を活用） ※食料品特別加算を活用

食料品等の物価高騰による社会的不安や経済的困難を早急に緩和するため、全市民に対し、1 人当たり 5 千円を給付する。住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯には、1 世帯当たり 2 千円を加算する。

◆プレミアム付き商品券発行事業 事業費：3 億 9,000 万円（R7 補正を活用）

物価高騰等の影響により懸念される市民の消費への対策として、5 千円で購入できる額面 7 千円のプレミアム付き商品券を 10 万人分発行する。

事業者支援

◆物価高騰対策高齢者施設等運営支援事業 事業費：9,167 万円（R7 補正を活用）

原油価格・物価高騰による影響を受けている市内高齢者施設等の経営安定化を図るため、令和 7 年 4 月から 12 月までの運営経費のうち、食材費・電気料金・ガス料金・車両燃料費の高騰分に対する支援を行う。

◆物価高騰対策障がい福祉サービス事業所等運営支援事業 事業費：4,103 万円（R7 補正を活用）

原油価格・物価高騰による影響を受けている市内障がい福祉サービス事業所等の経営安定化を図るため、令和 7 年 4 月から 12 月までの運営経費のうち、食材費・電気料金・ガス料金・車両燃料費の高騰分に対する支援を行う。

◆土地改良区等電気料金高騰支援事業 事業費：300 万円（R7 補正を活用）

原油価格高騰の影響を受けている農業者の負担軽減を図るため、農業水利施設を管理する市内の土地改良区等に対して、電気料金高騰分の一部を支援する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定